

入場
無料

*事前登録制

統合された地球温暖化観測を目指して - 雪氷圏における観測の最前線 -

平成22年 1月 29日(金) 13:00 ~ 17:15 千代田放送会館ホール

主催 地球温暖化観測推進事務局 / 環境省・気象庁
後援 内閣府、文部科学省、国立極地研究所、
国立環境研究所地球環境研究センター

地球温暖化は、我々の時代の重大な地球規模の問題の一つです。地球温暖化問題における適応や緩和の課題に適切に取り組むためには、温暖化影響に関する正確な実態把握が必要不可欠です。

今回のワークショップでは、温暖化の影響が最も現われやすい領域の一つである極域および雪氷圏を取り上げ、最新の観測技術や観測成果についてご紹介するとともに、極域および雪氷圏における観測研究の今後の展望についてもお伝えします。

プログラム

13:00 ~ 13:10 開会挨拶（気象庁）（司会 藤谷 徳之助 地球温暖化観測推進事務局）

基調講演

13:10 ~ 13:55 「温暖化から地球を守る雪氷圏」 中尾 正義（人間文化研究機構）

講演

13:55 ~ 14:25 「北極域の海水と温暖化」 榎本 浩之（北見工業大学）

14:25 ~ 14:55 「アジアの氷河・氷河湖と温暖化」 藤田 耕史（名古屋大学）

14:55 ~ 15:25 「極域の氷床と温暖化」 東 久美子（国立極地研究所）

15:25 ~ 15:55 「日本の海水・降雪・積雪と温暖化」 高野 清治（気象庁）

15:55 ~ 16:10 休憩

16:10 ~ 16:40 「雪氷圏における温暖化影響研究の今後」 大畑 哲夫（海洋研究開発機構）

16:40 ~ 17:10 総合討論「雪氷圏における観測研究の今後の展望」

閉会

▶▶ 日時：平成 22 年 1 月 29 日（金）13:00~17:15（受付開始 12:15~）

▶▶ 場所：千代田放送会館ホール
東京都千代田区紀尾井町 1-1 Tel: 03-3238-7401
・地下鉄赤坂見附駅（銀座線・丸の内線）
出口 D から徒歩約 9 分
・地下鉄永田町駅（南北線・有楽町線・半蔵門線）
各出口から徒歩約 2 ~ 8 分
・地下鉄麹町駅（有楽町線）1 番出口から徒歩 5 分

▶▶ 参加申込：事前登録制です。ホームページよりお申し込み下さい。

<http://occo.nies.go.jp/100129ws/index.html>

*定員200名 定員になり次第登録を締切ります。



■お問合せ先

地球温暖化観測推進事務局 / 環境省・気象庁 (OCCCO)

<http://occo.nies.go.jp/index.html> Tel: 029-850-2980 Fax: 029-858-2645

e-mail: occo-ws09@nies.go.jp